



1月の「ふるさとくまさんデー」は 熊本市から!

1月13日(金)は、熊本市の特産物を使った「ふるさとくまさんデー」でした。御存知のとおり、「水と緑の都」と呼ばれる熊本市。なす、れんこん、大豆、すいか、みかんなど、いろいろな農産物が栽培されています。今回いただいたのは、「タイピーエン、ひごまるサラダ、みかん」です。御存知の方も多いと思いますが、タイピーエンは元々中国福建省の郷土料理で、おめでたい席で食べられていたスープだそうです。日本には120年ほど前に、長崎に渡ってきた人々により伝えられたと考えられています。日本の食材を使ってアレンジされたタイピーエンは、やがて熊本にも伝わり中華料理店で出されるようになりました。また、ひごまるサラダは熊本市で栽培されている野菜を使ったサラダです。たくさんの種類の野菜が使っており、とても食べごたえがありました。河内町ではみかんの栽培が盛んですが、有明海に面した段々畑で太陽の光をたっぷり浴びて育ったみかんはとても美味しかったですよ!今月もごちそうさまでした。



門松、南 ba 小会に感謝!

12月17日(土)に、南 ba 小会や区長の皆様に立てていただいた玄関の門松。年末年始にかけて、私たちを見守ってくれました。おかげで、とても温かい気持ちで新年を迎えることができました。1月14日(土)に再度集まっていたが、撤去されました。地域の皆様の温かいお心遣いに皆が励まされました。今年も良い年になりそうです。本当にありがとうございました。(★当日作業して



ぜひ見てください! 6年生作成の看板

12月に、6年生が地域交流事業の一環で地域の方々と作成した、鼻ぐり・馬場楠井手・南郷往還の案内看板ですが、すでに現地に設置してあります。実際に写真の撮影に行ってきましたが、周囲の景観と、とてもよく調和していました。お近くを通られる際は、ぜひご覧になってください。とても素敵ですよ!(写真ではなかなかよさが伝わりませんので、ぜひ!)



1月19日(木) 給食試食会を実施しました!

学校給食について理解を深めていただくために、1年生の保護者のみを対象とさせていただきましたが、給食試食会を実施しました。菊陽町で出される給食はすべて自校式で、よそに自慢できるほどおいしいものばかり。当日は担当から説明をさせていただき、準備等の見学や試食もしていただきました。参加いただいた方々の感想をお聞きすると、「子供がいつも楽しみにしている理由が分かりました」「安全な食材で安心しています」「給食の歴史や給食週間のメニューが興味深かったです」「食べるのが楽しくなるような工夫をされているのが分かりました」など、ありがたいお声をたくさんいただきました。職員の励みになります!

「自校給食を活かした食育の推進」は、菊陽町教育委員会の取組の重点でもあります。「子供に美味しい給食を食べさせたい」という職員の熱意のもと、毎日給食は提供されています。健康な体づくりはもちろんですが、豊かな情操を培ったり会食のマナーを身に付けたりと、給食を通して多くのことを学んでいます。今後とも学校給食へのご理解とご支援をよろしく願っています。(左: 教室での様子、右: 保護者会食)

